

1040個のアイデア創出 ～実践と共にある企業内イノベーション人材育成～



三菱日立パワーシステムズエンジニアリング株式会社 八木田寛之
Innovation Laboratory, Inc. 横田幸信、新隼人

【K³プロジェクト】

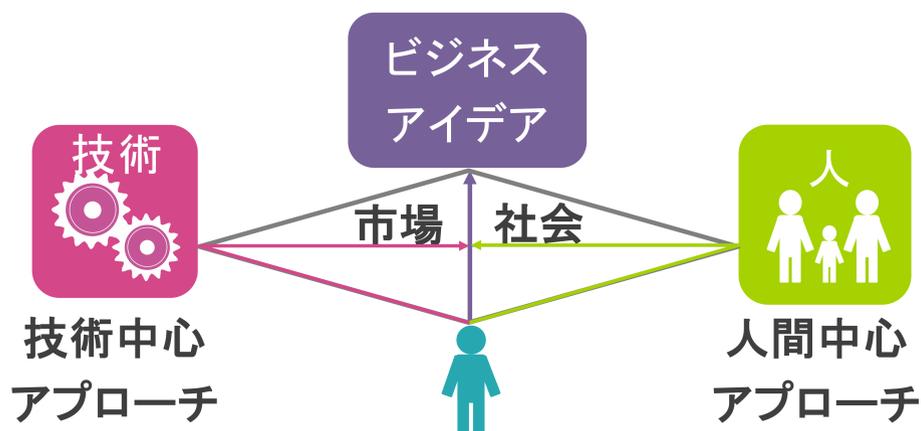
三菱重工グループによる革新的な製品・サービスを提供するための新ビジネス創出プロジェクト

【参加者】

事業部門を超えた32名及び社内各専門家レビュー40名
Innovation Laboratory, Incによるコンサルティング支援



【実施プロセス】



生活者視点の調査

目的

未来の都市生活イメージの概観理解

内容

フィールド調査及び公開記事収集

技術視点の調査

利用可能な技術情報を整理

自社及び他社の技術カード作成

アイデア創出

事業案創出

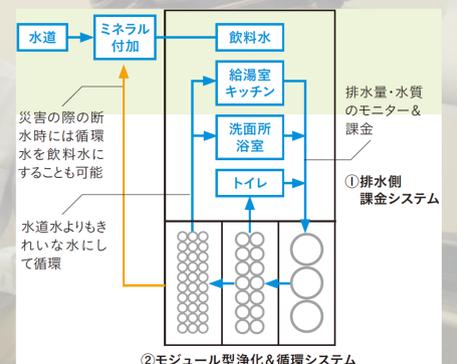
事業案**1,040**
事業計画**2案**

【乗り越えた課題と解決策】

プロジェクト立上げの承認	参加者の自発的提案のため、まずはやらせるという上司決断
新ビジネス創出難易度の高さ	1000個のアイデアを出せば3つは成功する
既存事業とのコンフリクト	特許出願20件(うち既に8件権利化)で社内PR
部門を超えた多様な参加者	社内誌での宣伝、地道な声掛けの実施

【成果物の1つ:プライベートウォーターシステムR】

- 高層オフィスビルなどの建物内で利用する水を循環・利用するためのシステム
- ポイント1: 建物内で利用される水の浄化・循環をおこなう「モジュール型システム」で、浴室、台所、トイレなどの生活排水を地下に集めて浄化し、求められる水質・水量に分けて循環・供給する仕組み
- ポイント2: 排水側課金システム、水道水のように利用量に応じた課金ではなく、排水量と水質に応じ課金する仕組み



【新ビジネス創出プロジェクトの意義】

